

## 2 幼児期

幼児期の子どもは、自分の周りの人やもの、自然に興味をもち、たくさんの刺激を受け、様々なことを覚えていきます。

興味を持ったものに触れたり、つかんだり身体をとおして、はたらきかけをしていきます。

感じたこと、思ったことを言葉や身ぶり手ぶりで伝えようとしています。



そんな時期の子どもと向き合う時に、子どもの目をしっかりと見て、お話をしながら楽しんでください。

すぐにできること、なかなかできないこと、子どもによって違いはあります。

できたらおおいにほめて、一緒に喜びましょう。

できないことは、はげましながら一緒にやってみましょう。



ここからのページは、誕生日の頃にチェックしていき、お子さんの発達などで気になることがあったら、すぐに関係機関へ相談しましょう。

また、保育所（園）・幼稚園等の様子を関わっていただいた人たちとまとめ、小学校へ引き継いでいきましょう。